習志野市新庁舎等基本設計業務プロポーザル

別記様式集

（募集要項を参照の上記載してください。）

　　　様式1 　　　質問書

　　　様式2 　　　参加表明書

　　　様式3　　　　　事務所の技術職員・資格

　　　様式4　 　　　事務所の市庁舎・消防庁舎の業務実績

　　　様式5-1 5-2　　担当ごとの経験年数・業務実績

様式6-1 　　　 市庁舎設計業務実績の活用方法や設計コンセプト等

様式6-2　　 消防庁舎設計業務実績の活用方法や設計コンセプト等

　　　様式7-1 7-2　　業務実施体制、設計チームの特色　受託予定額

 計画説明書 　　習志野市新庁舎等基本設計業務の提案

平成２５年５月２９日

習志野市新庁舎等建設本部

平成２５年　　　月　　　日

(様式１)

習志野市長　　宮本　泰介　あて

住所

電話番号

ＦＡＸ

会社名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　印

**質　問　書**

**新庁舎等の業務内容等について、次の項目を質問いたします。**

|  |  |
| --- | --- |
| 質問事項 | 回答(市記入) |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

注）　１．用紙はＡ４判タテで、コピー（複写）できるものとします。

　　　２．記入は、黒インク、黒ボールペン、ワープロなどの類とします。

　　　３．項目番号はつけないものとします。

　　　４．質問がない場合は、質問書を提出する必要はありません。

**参加表明書**

（様式２）

（業務名）習志野市新庁舎等基本設計業務

標記業務のプロポーザルに基づく選定の参加について関心がありますので、

関係書類を提出します。

平成２５年　　月　　日

習志野市長　宮本　泰介　あて

（提出者）

住　　　所：

会　社　名：

代表者氏名：　　　　　　　　　　　　　　印

担当者氏名：

担当者所属部署：

電話番号：

ファックス番号：

Ｅメールアドレス：

|  |  |
| --- | --- |
| 業務名（様式３）事務所の技術職員・資格習志野市新庁舎等基本設計業務 | 事務所名 |
| 担当者氏名TELFAX |
| **技術職員・資格** |
| 分野 | 資格・担当 | 人数 | 人数計 | 合計 |
| 建築 | 一級建築士　　　人構造設計一級建築士　　　人 | 意匠 | 人 | 意匠　　　人構造　　　人積算　　　人 | 人 |
| 構造 | 人 |
| 積算 | 人 |
| 二級建築士　　　人 | 意匠 | 人 |
| 構造 | 人 |
| 積算 | 人 |
| その他　　　　　人 | 意匠 | 人 |
| 構造 | 人 |
| 積算 | 人 |
| 電気設備 | 建築設備士　　　人、技術士　　　人電気主任技術者　　　　人 | 人 | 設計 　　人 | 　　　人 |
| 積算 　　人 |
| 一級電気施工管理技士　　　　　　人 | 　　　　人 | 設計 　　人 |
| 積算 　　人 |
| その他　　　　　人 | 人 | 設計 　　人 |
| 積算 　　人 |
| 機械設備 | 建築設備士　　　人、技術士　　　人 | 人 | 設計 　　人 | 人 |
| 積算 　　人 |
| 一級管工事施工管理技士　　　　　人 | 人 | 設計 　　人 |
| 積算 　　人 |
| その他　　　　　人 | 人 | 設計 　　人 |
| 積算 　　人 |
| 土木造園等 | その他　　　　　人 | 人 | 設計 　　人 | 人 |
| 積算 　　人 |
|  | 計　　　　　　人 |
| 備考　１　正社員の人数を記入してください。２　複数の分野を担当する職員については最も専門とする分野に記入してください。３　複数の資格を有する職員についてはいずれか一つの資格の保有者として取り扱います。４　（注※）国外の同等の資格を有する者がいる場合は、その資格名称および人数を（　）内に記入してください。 |

|  |
| --- |
| **事務所の市庁舎・消防庁舎の業務実績（事務所名　　　　　　　　　　　　　　　）**（様式４）（平成10年度以降の業務実績） |
| 業　務　名 | 発　注　者 | 区分 | 受注形態 | 施設の概要 | 設計業務完了年月 |
| 用途 | 構造・規模面積 | 完成年月 |
| 市　庁　舎・消　防　庁　舎　の　業　務　実　績 |  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
|  |  |  |  |  | ㎡ | 年月 | 年月 |
| 備考　１　日本国内の市庁舎・消防庁舎について、設計業務の実績を各5件以内で記入してください。２　区分の欄には、基本設計のみの場合「基本」、実施設計のみの場合「実施」、基本から実施設計までの場合「基実」と記入してください。３　受注形態の欄には、単独、ＪＶまたは協力（協力事務所として参画）の別を記入してください。４　構造は、構造種別‐地上階数／地下階数を記述してください。（例：ＲＣ‐５／１）５　協力の場合は発注者欄に、元請事務所名を（　　　）書きで記入してください。６　実績を証するものとして、契約書（写）等を添付してください。（1部で可） |
| **担当ごとの経験年数・業務実績　１（事務所名　　　　　　　　　　　　　　　）**（様式５－１）） |
| 分　担氏名　年齢 | 実績経験年数資格（登録番号） | 業務実績 | 過去に従事した市庁舎・消防庁舎の設計業務 |
| 施設名称 | 区分 | 規模・構造 | 業務完了（予定）年月 | 業務名・立場 |
| 総括責任者氏名　　　　　　　　　　　 | 経験年数年・一級建築士（　　　　　）・ＣＡＳＢＥＥ（　　　　　）・技術士（　　　　　）・その他（　　　　　） |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
| 年　令 　　才 |  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 意匠担当（市庁舎）主任技術者氏名　　　　　　 | 経験年数年・一級建築士（　　　　　）・ＣＡＳＢＥＥ（　　　　　）・技術士（　　　　　）・その他（　　　　　） |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 年　令　 　　　　　　才 |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 意匠担当（消防庁舎）主任技術者氏名　　　　　　 | 経験年数年・一級建築士（　　　　　）・ＣＡＳＢＥＥ（　　　　　）・技術士（　　　　　）・その他（　　　　　） |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
| 　年　令　才 |  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 備考　１　区分の欄には、基本設計のみの場合「基本」、実施設計のみの場合「実施」、基本から実施設計までの場合「基実」と記入してください。２　主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。３　資格者証（写）を添付してください。（1部で可）４　過去の実績は市庁舎・消防庁舎ともに3件以内で記入してください。（記入しきれない場合はこの様式を複写して記入してください）５　業務実績における立場は、総括責任者、主任技術者、担当者の別を記載してください。 |
| **担当ごとの経験年数・業務実績　２（事務所名　　　　　　　　　　　　　　　）** |
| 分　担氏名　年齢 | 実績経験年数資格（登録番号） | 業務実績 | 過去に従事した市庁舎・消防庁舎の設計業務 |
| 施設名称 | 区分 | 規模･構造 | 業務完了（予定）年月 | 業務名　立場　 |
| 構造担当主任技術者氏名　　　　　 | 経験年数年・構造一級建築士（　　　　　）・ＣＡＳＢＥＥ（　　　　　）・その他（　　　　　） |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 　年　令　　　　　　　　才 |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 電気設備担当主任技術者氏名　　　　　　 | 経験年数年・設備設計一級建築士（　　　　　）・一級建築士（　　　　　）・ＣＡＳＢＥＥ（　　　　　）・技術士（　　　　　）・その他（　　　　　） |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | 　㎡ | 年　　　月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 年　令　才 |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 機械設備担当主任技術者氏名　　　　　　 | 経験年数年・設備設計一級建築士（　　　　　）・一級建築士（　　　　　）・ＣＡＳＢＥＥ（　　　　　）・技術士（　　　　　）・その他（　　　　　） |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 年　令才 |  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
|  |  | ㎡ | 年月 |  |
|  |
| 備考　１　区分の欄には、基本設計のみの場合「基本」、実施設計のみの場合「実施」、基本から実施設計までの場合「基実」と記入してください。２　主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。３　資格者証（写）を添付してください。（1部で可）４　過去の実績は市庁舎・消防庁舎ともに3件以内で記入してください。（記入しきれない場合はこの様式を複写して記入してください）５　業務実績における立場は、総括責任者、主任技術者、担当者の別を記載してください。 |

（様式５－２））

|  |
| --- |
| **市庁舎設計業務実績の活用方法や設計コンセプト等（事務所名　　　　　　　　　）**（様式６－１） |
| 　市庁舎の実績に揚げた各業務の１つについて、写真や図面等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載して下さい。 |
|  |
| 業務実績 | 発注者 | 名称 | 場所 | 構造・規模等 | 設計受託額 |
|  |  |  |  |  |
| 設計コンセプト等： | 平面図、パース、鳥瞰図等、別添可 |
| 活用方法や設計コンセプト等 | 　市庁舎に対し実績をどのように活用できるか設計理念や設計コンセプトなど書ききれない場合は別紙A4・片面2枚以内とする |
| ＊「構造・規模等」の欄には、敷地面積・延床面積・階数等を記入してください。 |
| ＊「設計受託額」の欄には、内訳（基本設計額）も記入してください。＊図を記入する場合は、単線（エスキース）程度としてください。 |

|  |
| --- |
| **消防庁舎設計業務実績の活用方法や設計コンセプト等（事務所名　　　　　　　　　）**（様式６－２） |
| 　消防庁舎の実績に揚げた各業務の１つについて、写真や図面等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載して下さい。 |
|  |
| 業務実績 | 発注者 | 名称 | 場所 | 構造・規模等 | 設計受託額 |
|  |  |  |  |  |
| 設計コンセプト等： | 平面図、パース、鳥瞰図等、別添可 |
| 活用方法や設計コンセプト等 | 　消防庁舎に対し実績をどのように活用できるか設計理念や設計コンセプトなど書ききれない場合は別紙A4・片面2枚以内とする |
| ＊「構造・規模等」の欄には、敷地面積・延床面積・階数等を記入してください。 |
| ＊「設計受託額」の欄には、内訳（基本設計額）も記入してください。＊図を記入する場合は、単線（エスキース）程度としてください。 |

|  |
| --- |
| **業務実施体制、設計チームの特色・受託予定額（事務所名　　　　　　　　　　　　　　　）**（様式７－１） |
| 習志野市新庁舎等基本設計業務を受託した場合の、業務遂行体制図、設計チームの特色、各業務の連携・連絡体制、品質管理方策について記述してください。（様式7-1､2　A4　各片面1枚） |
|  |
|  |

（様式７－２）

受託予定額（消費税込）　　　　　　　　　　　円

**計画説明書 習志野市新庁舎等基本設計業務の提案 （事務所名　　　　　　　　　）**

次の点について、文章、図、イラスト、写真などで表現し、A3版横2枚（片面）以内で記載してください。※（９．の積算根拠については別添可）

１．市民サービス・交流の拠点となる庁舎についての提案

　　（窓口形態、市民交流スペース、開かれた議場、情報化への対応等）

２．市民の安全・安心を支える庁舎についての提案

　　（災害時・非常時に対応できる性能、機能等）

３．経営改革の象徴となる庁舎についての提案

　　（効率的な執務室レイアウト、スペースの有効活用、維持管理コストの低減策等）

４．人や環境にやさしい庁舎についての提案

　　（ユニバーサルデザインへの配慮、省エネ、二酸化炭素削減など地球環境への配慮）

５．市民が誇りを持てる庁舎についての提案

　　（景観形成や周辺環境へ配慮した庁舎、敷地と道路・線路の関係等）

６．消防庁舎の整備に関する提案

７．その他設計者の独自に考える新庁舎等への提案事項について

８．概算工期について（工期短縮への工夫）

９．概算工事費については、基本構想・基本計画において想定している工事費について、積算根拠を明らかにし、どのような建築工法や手法を用いて低減を図るか。

10．施設の維持管理について（メンテナンスのし易さやコストへの工夫）